

市長の退職手当について

九月に支給される桑島市長の退職手当(四年分)は三千八百三十四万四千円となります。これはあまりにも高すぎます。統一地方選以降、いくつかの都市の首長は退職手当の廃止・減額を決定。

六月議会質問の結果は「県内主要都市と東北六県の県庁所在地の例で条例を決定した。見直しするつもりはない」と総務部長が答弁。市長の退職手当については、市長の一人存で提案できるので、桑島市長本人に答弁をお願いしたの

新会派の結成

吉田久孝さん藤川智美さんと新会派「議会改革フォーラム」を結成いたしました。

1. 議会の自主性の確立
議会選出各種委員等の縮小。政策提言のため、研究会の積極的立ち上げなど

2. 議会の情報公開促進
議員各自の採決結果公表。本会議・委員会等のVTR化など

3. 議会経費の見直し
議会経費等の見直し。市民

ボランティア募集

このニュースを宅配していただくボランティアの方を募集しています。

の合意形成など
これにより、幹事長会議への出席、本会議での意見表明、三月議会での代表質問など、今まで一人ではできなかった事が可能になりました。今まで四分だった総括質疑の時間も十三分に増えました。

この会派の結成で私の発言や行動が変わることはありません。今まで通り、市民の声を届け続けます。

春の統一地方選では大変お世話になりました。皆様から与えられた四年間、精一杯活動をしていきたいと思っています。今後とも変わらぬご指導をよろしくお願いいたします。

この夏、市政を変えましょう

(詳細 2 面)

築川・根田茂川周辺の自然環境を守り、次の世代に伝えていきたいと考えています。とにかくきれいなところ。たくさんの方に足を運んでいただいて、この地域のすばらしさを知っていただきたいと思います。ぜひ「水の里フェスティバル」にご参加下さい。

ぜひ、子供たちなどご家族でご参加下さい

水の里フェスティバル
isagozawa water village festival

ホタルがくれつこでカクレンボ 星空

水中の生きものがし

イワナのつかみ取り大会!
フリーマーケット

もちつき

キャンプしながらコンサート

25日 金
梶田イフ
マツタリーズ
チダ原人
リュウ伝
ちひろ
黒木ヤス

26日 土
ギターバンド
高田地サトウ
下村誠
ISSI
ジャンベトシ
菅原優太
野々村誠

27日 日
合点オミ(the茶番)
ラリー
マウンテンフレンドシップ
洋平
Big Pink
佐藤裕一

盛岡市砂子沢地区がくれつこ
03年7月25日(金)日の入りopening
26日(土)27日(日)alldays

ラジオ盛岡土曜日12:00よりISSIの「Stone session」にて出演者紹介中!

盛岡市砂子沢地区がくれつこ
03年7月25日(金)日の入りopening
26日(土)27日(日)alldays

連絡先: 水の里実行委員会 伊勢方 645-8510
住所 〒020-0024 岩手県盛岡市 菜園2-8-18-804 関 千尋
入場料 通し券2000円 日帰り券1000円
小中学生・根田茂・砂子沢地区の人無料

盛岡市議会議員

いせ志穂 (市民会議)

事務所 盛岡市青山3-29-4

電話・FAX 645-8510

自宅 盛岡市前九年1-9-26

電話 646-5396 FAX 646-6524

http://www.nnet.ne.jp/~ise/ E-mail: ise@nnet.ne.jp



盛岡に市民派市長を

六月十九日「市民派市長をつくる盛岡市民の会」が結成されました。会ではボランティアとカンパの市民選挙で八月二十四日投票の盛岡市長選に取り組みたいと、作家の齋藤純氏に出馬を要請。齋藤氏は二十四日にそれを受諾いたしました。

私、いせ志穂もこの会に参加しています。お力をお貸しく下さるようお願いいたします。

市長の考え方一つで地域は大きく変わる

私が市議員に立候補した理由の一つに、介護保険制度の実施がありました。当初は「各地方自治体の実体に合わせて変更できる制度」と言われておりましたので、私は大変期待しておりました。私は

盛岡市議選の結果

応援していただいた皆さんには大変失礼な言い方になるかもしれませんが、市議選の結果を知って一番驚いた盛岡市民は、たぶん私だったと思います。激しく動揺しながら、私に寄せられた四千四百十五票の意味について考え続けました。出た結論は「私個人への

ボランティアとカンパの市民選挙で

「もし、この話を受けてしまったら小説を書く時間もオートバイでツーリングをする時間もなくなってしまうだろう。でも盛岡市は、盛岡市民はどうなんだ?と考えている自分に気づいた」出馬表明の記者会見の時に決断の理由を聞かれて、齋藤純さんはそう答えました。「自分のことより盛岡市の事を考えてしまっている自分に気づいた」と。「市役所で一番出世した人が市長になる」という形が続

っている自治体がある時点で、もたくさんありました。つまり「市長の考え方一つで、全然違ってくる」ということに気づいたのです。

田中知事のいる長野県がうらやましい

県営築川ダムの建設に反対していた私にとって、田中康夫長野県知事の誕生は大変うれしい衝撃でした。また、その後の「出直し選挙」の経過と結果を見て「市民に支えられた首長は政治を変えることができる」と確信を持ちました。

その後、千葉県の堂本暁子知事や新潟市の篠田昭市長な

来への不安、この四年間、皆さんからたくさんのお聞きしました。かたや、市の借金は二七〇〇億円を超えているのに抜本的な事業の見直しはせず、市長には四年ごとに約四千万円の退職金が支払われ、毎年天下りが行われている現状も私はこの目で見てき

また、既成の政党や団体の支援に頼っていては、結局しがらみや利権が生まれてしまいます。盛岡の変革を望む市民一人一人のボランティアとカンパの力で勝たなければならぬ、と言うよりも、そういった市民の力でなければ勝てないと思っています。

この夏、利権やしがらみのない、市民の目線に立つことが出来る盛岡のリーダーを、皆さんと一緒に誕生させたいと思っています。

